

広報

みのがも 11

昭和63年

11—1日号

No.395 〇 人口の動き10月1日現在 総人口41,743人 男20,585人 女21,158人 世帯11,617戸 発行/美濃加茂市 編集/秘書課 25-2111



文化特集

公民館の講座学習を探る

秋深し

あなたの心に 文化あり

科学作品展・発明くふう展の会場で



秋深し

あなたの心に

文化あり

「文化」という言葉のもつ響き
謎。なぜか私たちに心地よい緊張
を生ずる、ともすると憧れに近い感
觸を抱かせます。ゴッホの絵に
目をみはり、シヨパンのしらべに
涙する……。

でも、そんな大げさでなくたっていいのではないでしょうか。その
気になれば、いつ、どこでも
心に文化は芽生えるはずです。
今回は、「文化の日」にちなんで
生涯文化の拠点、公民館の講座
学習を特集しました。

生涯学習の拠点をめざして

公民館の利用状況

施設	対象人口	年間利用人員
中央公民館	41,559 ^A	65,460 ^A
太田公民館	10,010	5,215
下古井公民館	6,727	16,364
上古井公民館	8,404	11,505
山之上公民館	2,122	2,393
蜂屋公民館	3,828	7,428
加茂野公民館	3,881	2,901
伊深公民館	1,308	1,012
三和公民館	826	1,797
下米田公民館	4,453	4,741

〔注〕太田公民館はS62.11～S63.3の実績
(昭和62年度)

●地域に密着した生涯学習の場としての公民館

「生涯学習」という言葉をご存知でしょうか。人は学校での教育だけでなく、一人一人の必要に応じて生涯、教育を受ける機会を得て、認識力や判断力をさらに高めながら、人間の可能性を一層引き出そうというものです。

「生涯学習」という発想はもともと西欧で生まれたものですが、平均寿命が長くなっ

●多様化するニーズに合わせ、中央公民館が誕生

美濃加茂市民憲章の第五項に「教養を深め、文化の香り高いまちをつくります」があります。これを生涯学習をすすめる上での基本方針とし、市民一人一人の教養と文化を高めることによって文化都市の実現を図ろうと、市民主体の文化活動に力を注いできました。

しかし、社会環境の大きな変化は個々のニーズを一層多様化し、一元的な公民館の運営だけでは対応が困難となっていました。

そこで、市全体の文化活動の場としての中央公民館と、より地域に密着した地区公民館とに体系を改め、時代に即応できる態勢を固めたのです。

美濃加茂市ではこうした状況を反映して、昭和五十年に十一講座からなる公民館講座を開始、同時に上古井公民館をモデル公民館に指定するなど、公民館を生涯学習の拠点として本格的にその活動をスタートさせたのです。

1位	生花	12講座
2位	大正琴	11講座
3位	民謡	9講座
4位	読書	8講座
5位	料理	7講座
6位	民謡	6講座
7位	俳句・狂俳	5講座
8位	手盆	5講座
9位	盆栽	5講座

(昭和61年度)

このうち生花・民謡・料理などは主に女性を対象とした内容であり、また大正琴や民謡・詩吟・盆栽などは中・高齢者に好まれる傾向の強いものといえます。

一方、青年層が気軽に参加できるような講座が結果として少なくなっており、総合的にみると公民館活動への参加者層に性別・年齢構成の偏りが大きいのが特徴といえます。

この中で、中央公民館が毎年開講している「市民大学講座」と「夏休み子ども講座」はユニークな内容で人気が高く、例年いろいろな年齢層の受講生でにぎわっています。

講座学習の活動状況を見る

●講座の数は135、「生活文化」の講座が1/3を占めます

公民館では、共通の課題を持ったグループごとに講座を設けて門戸を開放しています。生涯学習を広く普及するために、内容が充実した講座を開講するとともに、さまざまなニーズの変化に対応できる魅力のある講座を企画することも要求されてきています。

公民館活動には、中央公民館の公民館講座の特徴です。

●受講生の性別・年齢構成に偏りが見られます

公民館で活動している百三十五の講座やサークルの目的別のベスト10をみると表のようになります。

このうち生花・民謡・料理などは主に女性を対象とした内容であり、また大正琴や民謡・詩吟・盆栽などは中・高齢者に好まれる傾向の強いものといえます。

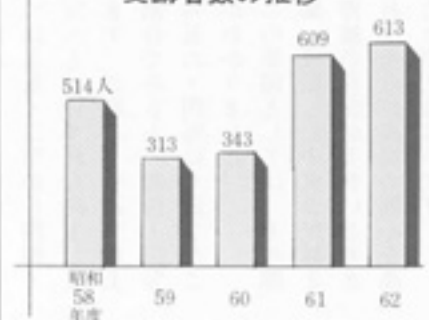
公民館のあり方と将来を考える

公民館の講座活動は地域住民の連帯意識の上に成り立っています。近年の都市化の波は一人一人の個性や自我を強めて人間関係の疎遠な風潮を作り出し、生涯学習を通して地域の活性化を図ろうという公民館の方針とは、必ずしも一致しない傾向にあることは確かです。

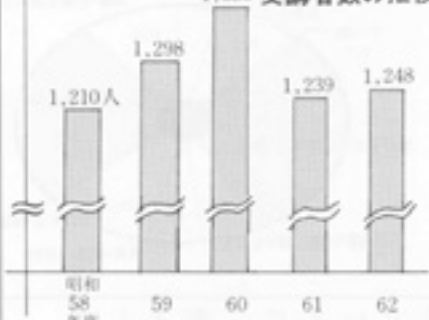
しかし、市民相互が公民館を通して心の交流を深め、率先して地域のいろいろな課題を解決する豊かな心と連帯意識を培うことは、公民館が果たすべき最も大きな役割ではないでしょうか。

そのためには、最近利用者が横ばいにある公民館の現状を見つめ、市民に愛される公民館活動を築く必要があります。

中央公民館講座の受講者数の推移



地区公民館講座の受講者数の推移



より充実した人生を送るための公民館活動



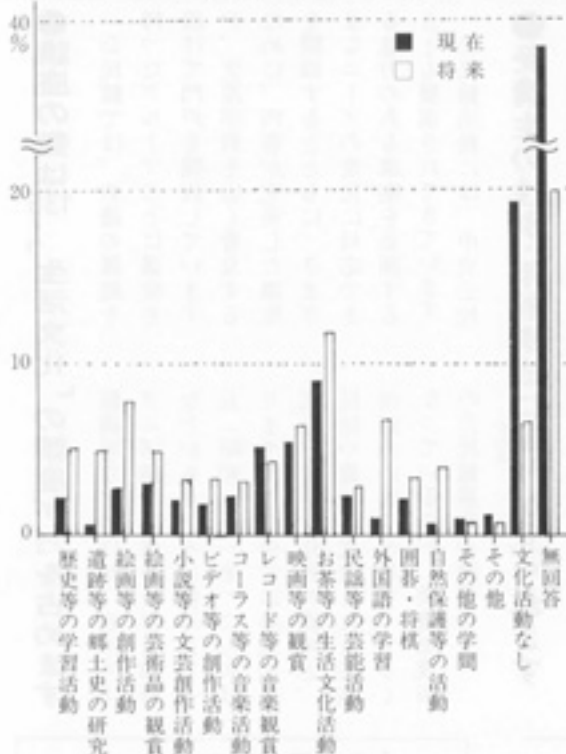
中央公民館 遠山 登 館長

目まぐるしく進展する社会の変化や、人生八十年という長寿社会で、私達がより充実した、より生きがいのある生涯を送るためには、絶えず新しい知識や技術を身につける必要に迫られています。

国では生涯学習局が設置されるなど、まさに世は生涯学習時代になっているといっても過言ではありません。

本市もこうした市民の皆さんの学習意欲にこたえるため、活動拠点である公民館の整備をすすめて、いつでも誰でも気軽にご利用いただけるよう努めてまいります。市民大学講座をはじめ、各種の講座やサークルで、すでに学んでおられる皆さんの心の輪が市民全体に広がるのが、私たちの夢であり、大きな念願でもあります。

市民意識調査で見た公民館活動



市が総合計画を策定する場合、市民の方々の要望を広くとり入れるために、「市民意識調査」と題するアンケートを実施しています。

今回、西暦二〇〇〇年を目標年次とする第三次総合計画の策定にあたって、昭和六十二年一月一日に調査がなされています。

生涯学習の将来像を把握するためにも、市民意識調査の結果は大きな意味があり、昭和五十四年の結果と併せて検討してみましよう。

●現在やっている文化活動 将来やりたい文化活動

「文化活動を行っている」には二九・四％のかたが回答しています。「文化活動を行っている」が「行っていない」(二四・〇％)を上回っていますが、その差はわずか五・四％にすぎません。しかし、将来は過半数以上の五六・〇％が何らかのかたちで「文化活動をやりたい」と答えているのが特筆されます。

項目別では、「道楽等の郷土史の研究」「外国語の学習」「自然保護等の活動」が将来希望する活動として注目されています。

●公民館・図書館などの教育文化施設の設置状況の対比

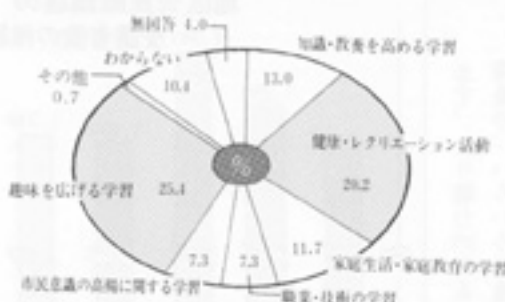
年次	昭和54年		昭和62年	
	よい	普通	わるい	わからない
昭和54年	8.8%	35.2%	37.7%	11.4%
昭和62年	12.1%	44.3%	29.7%	10.1%

●教育文化施設に対する 市民意識の変化

公民館や図書館などの教育文化施設の設置状況について、「よい」は昭和五十四年の八・八％から八年後の昭和六十二年には一二・一％へ、「普通」は三五・二％から四四・三％へと、いずれも向上しています。これを「普通」以上の割合でみると、四四・〇％から五五・四％にも達したことがわかりました。

この原因としては、その間新築・移転した中央公民館と図書館の存在が大きいと考えられ、それが市民の関心を高めたと言えるようです。

市が生涯学習をすすめる上で重点を置くもの



●生涯学習づくりのために 期待する行政の姿勢

「趣味を広げる学習」(二五・四％)、「健康・レクリエーション活動に関する学習」(二〇・二％)を合計すると、全体の四五・六％にも達します。これは、今後ますます増大することが予想される余暇時間が、生涯学習のどのような分野に使われるかを考える上での貴重な指針と言えます。

このような指針をもとに、現在策定中の第三次総合計画にも公民館のあるべき将来の姿を想定し、二十一世紀の公民館の実現に向けてあらゆる検討を重ねています。

ことばの使い方って 意外と難しいんですよ



中央公民館「話し方教室」講師 森 優美子さん

ことばの使い方というのは簡単なようで、実は難しいんですよ。私が担当させていただいている教室にもスピーチを頼まれたから、という理由で受講されるかたが多いのですが、いつも話していることが、人前で話さないと、きつかけとなって、あらためてことばの難しさに気付かれるんです。

私は七年間ほど岐阜放送でアナウンサーをやっておりましたが、講座の指導ということになると、やはり最初は緊張しました。

でも、一方的な教え方だけだったのを討論会や雑談に変えるなどしているうち、しだいにリラックスしてきて、今では教室のみなさんと一緒に楽しんでおります。

ビデオ撮影講座

- 対象 市内の一般男女
- 参加費 1回 500円
- 活動日 毎月第1・3金曜日、午後7時30分～
- 回数 10回（11月から5ヵ月間）
- 場所 下米田公民館
- 講師 白川北小学校長、長谷川正春先生
- 内容 実習を中心としたビデオ作品づくり

中央公民館講座を ご紹介します

中央公民館には、1回500円の受講費で1年または2年間学習できる講座と、その講座を終了し自主的に活動している自主サークルがあります。ぜひご利用ください。申し込みは市社会教育課（☎25-4141）まで。

中央公民館講座

講座名	曜日	時間	講師
奥の細道	第1土曜日	午後1時30分～	勝典子
更級日記	第3火曜日	午前9時30分～	賀幸彦
ふるさと歴史探訪	第1土曜日	午後1時30分～	太田三郎
木工教室	第2土曜日	午前9時30分～	伏松 哲
	第4日曜日	午後1時30分～	
英会話教室	第1・3火曜日	午前9時30分～	岸由美子
話し方教室	第2・4土曜日	午後1時30分～	森優美子
写真教室	第3火曜日	午後7時30分～	堀井鋭豆
フランス料理	第3水曜日	午前9時30分～	大脇房夫
POPデザイン	第4水曜日	午後1時30分～	加藤健二
手編み手芸	第2・4木曜日	午前9時30分～	山田ひろ子

中央公民館サークル

サークル名	曜日	時間	講師
紫陽会(洋画)	第1・3月曜日	午後7時～	津田勝利
尚美会(日本画)	第1・3木曜日	午後1時30分～	渡辺 浩
美水会(水墨画)	第2・4木曜日	午後7時～	林 猛雄
レザー・クラフト	第2・4金曜日	午後1時30分～	佐藤トミエ
松涛会(水彩画)	第1・3木曜日	午後7時～	松永 俊
フランス刺しゅう	第1・3木曜日	午前9時30分～	藤原花子
てん刻研究会	第2・4木曜日	午後1時30分～	石原玄照
古文書解説サークル	第1・3水曜日	午前9時30分～	可児一郎
源氏物語	第2土曜日	午後2時～	勝典子
郷土歴史を考える会	第3月曜日	午後7時30分～	—
絵本サークル	第4月曜日	午前9時30分～	—
自由詩同好会	第2月曜日	午前10時～	佐合五十鈴
家庭手芸サークル	第1・3月曜日	午前9時30分～	大脇千代香
料理教室	第2月曜日	午前9時30分～	平岡郁美
方丈記	第1・3金曜日	午後1時～	竜山大耕
藤細工サークル	第2・4水曜日	午後1時30分～	太田純子
みのかも短歌会	第4土曜日	午後7時30分～	—
みのかもフォークダンスクラブ	第1・3水曜日	午後1時20分～	吉沢久子

パッチワーク教室

- 対象 市内の一般女性
- 参加費 1回500円(材料費等は実費負担)
- 活動日 毎月第1・3木曜日、午後7時30分～
- 回数 24回（11月から1年間）
- 場所 下米田公民館
- 講師 中川孝子さん(牧野)
- 内容 身近にあって生活に取り入れられるものを



中央公民館「木工教室」
受講生 堀部 弘さん

単なる趣味から
生涯の生きがいになりました

五十五歳で国鉄を退職したとたん、余暇ができてましてね、日曜大工は前から好きでしたから、たまたま「木工教室」を広報で知って、さっそく入会したんですよ。本格的に教えてもらったおかげで、自己流の趣味だった大工仕事が生涯の生きがいになんて発展しましたね。

いやはや、寸法をまちがえて刻んだり失敗は多いのですが、これを何とかごまかし作り上げる技法も身につけてきました。女房も私の作る小物入れを喜んで使ってくれてますよ。

ずっと前でしたが、公民館で落語の講座があったと記憶していますが、せちがらい世の中、笑いを誘うような講座があったらと思いますね。



「美濃加茂の石仏」を発刊

—足かけ3年がかりの集大成!—

市教育委員会では、市内の石仏の基本台帳とでもいえるべき冊子「美濃加茂の石仏」を五百部発刊、希望者に有料で配布しています。

これは、本来大きな意味をもっていた石仏が、時の流れとともに人の心から忘れ去られがちになり、都市化などによってその存在すら危ぶまれる事態を重くみて、三年がかりで文化財としての価値が高い石仏の整理をしたものです。

「美濃加茂の石仏」に収録されている石仏は、全部で二千五百余基、B5判で二百二十ページの中に約百四十枚の写真をふんだんに使って、親しみやすいものとなっていますが、文庫としての評価も上々。一冊千二百円、中央公民館窓口で扱っています。

21世紀に向け熱弁をふるう

「美濃加茂市婦人のつとめ」を開催

本格的な高齢化社会に向けて、社会・教育・家庭での婦人の役割はますます重要になると推測されますが、このたび美濃加茂市婦人連合会では「昭和六十三年度美濃加茂市婦人のつとめ」を開催、婦人意識の高揚を図るとともに、お互いの結束をさらに固めました。

「婦人のつとめ」には、市内の婦人会の会員およそ二百五十人が参加、会場となった市中央公民館の集客室はギッシリ人で埋まり、婦人問題への市民の関心の高さを示しました。



市美術展に力作120点が出品

第三十三回美濃加茂市美術展（市教育委員会主催）は、十月十六日から二十三日までの八日間、市文化会館で開催されましたが、全部門の合計で百二十点の力作を集め、市民の感心を呼びました。なお入賞作品は次のとおりです。

●洋画の部（市展賞）

「ものたちとの暮らし」 福住勝彦さん



●日本画の部（市展賞）

「農」 豊田正己さん



洋画の部

- ▼市展賞 福住勝彦（本郷町）
- ▼市長賞 小林保彦（森山町）
- ▼教育長賞 松坂正芳（御門町）
- ▼優秀賞 板津国雄（本郷町）、吉田謙一（関市）、福田忠久（関市）
- ▼努力賞 野口貴一（太田町）、田口保子（田島町）、田村清子（蜂屋町）、福島まゆみ（可児市）
- 曾我宏美（八百津町）

日本画の部

- ▼市展賞 豊田正己（可児市）
 - ▼市長賞 堀部令之佑（清水町）
 - ▼教育長賞 畑佐佐子（古井町）
 - ▼優秀賞 松坂正芳（御門町）、奥村清子（太田町）、佐光きみ子（太田町）
 - ▼努力賞 間宮勉（加茂野町）、佐光玉子（太田町）、山崎信彦（関市）、山下芳由（関市）
- 書の部
- ▼市展賞 山中肇（美濃市）
 - ▼市長賞 渡辺満喜子（森山町）
 - ▼教育長賞 吉田和彦（御嵩町）
 - ▼優秀賞 梅村淳雄（中富町）、座馬照子（本郷町）、加藤美智子（蜂屋町）、安告加代子（坂祝町）、後藤操（坂祝町）、井上辰子（土岐市）、大脇鈴子（八百津町）

11月19日(土)・20日(日)に市産業祭

健康展・長良川鉄道フェス88も同時開催



●第11回市産業祭

「やすらぎと潤いの中で活力あふれる産業都市をめざす」をテーマとした第十一回市産業祭が、市中濃体育館と市農協会館を会場に、十一月十九

した。この席で、「『うるおいと豊かな心』に満ちた家庭と社会づくりを進める婦人の在り方」をテーマに各地区の代表七人が意見発表、その結果次の二人が優秀発表者に選ばれました。



「逃げていた心」を発表した池田正子さん(三和)



「今婦人が求めているもの」を発表した河村香代さん(伊深)

●健康展も開催

(注)午前十時～午後四時・二十日(日)午前九時～午後四時の両日開催されます。産業祭は市内で生まれた生産品や加工品を一堂に展示し、商業・工業・農業・サービス業などあらゆる産業を広く市内外にPRするもので、いわば博覧会のミニ版とでもいうものです。

「運動とエネルギー」をテーマとした健康展では、コンビューターによる体力測定のほか、血液型や血圧の測定、健康相談などの健康コーナーを設けます。また試食コーナーや手づくりのおやつやおもちの配布も行いますので、ぜひお立ち寄りください。

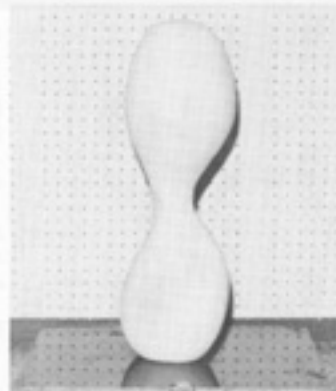
●長良川鉄道フェス88

また展示コーナーだけでなく即売コーナーやいろいろな催し物も開いて、例年チビッ子からお年寄りの方まで幅広く楽しんでいただいております。多数お誘い合わせの上、ぜひ市産業祭にお出かけください。

沿線住民が一堂に集い、文化の交流や特産品の紹介・即売を行う長良川鉄道フェス88が、今年は産業祭と同時に市中濃体育館で開催されます。参加する自治体は十六。民謡や太鼓、獅子舞など郷土芸能の披露や、山菜漬物や木工品など盛りだくさんの特産品即売コーナーを開くほか、お楽しみ券付き割引乗車券の発売・抽選も行なうなど楽しさいっぱいです。

●彫塑・工芸の部(市展賞)

「同胞」 渡辺聡典さん



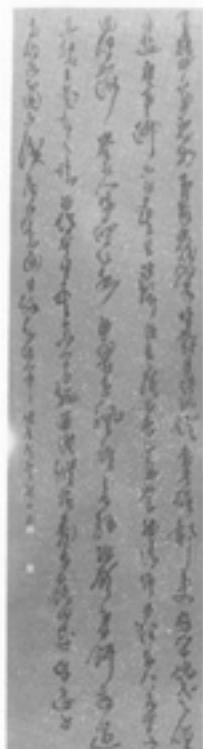
●写真の部(市展賞)

「午後の道」 藤吉正道さん



●書道の部(市展賞)

「蘇賦詩」 山中肇さん



- ▼努力賞 渡辺潮津子(太田町)、今枝ゆきえ(太田本町)、渡辺勇(太田町)、足立小枝子(富加町)、河合恵美子(富加町)、亀谷房子(御嵩町)、鍵山万亀男(御嵩町)、鈴木蘭峰(関市)、土屋和道(七宗町)

●彫塑・工芸の部

- ▼市展賞 渡辺聡典(蜂屋町)▼市長賞 横山郁子(野井町)▼教育長賞 堀江茂代(加茂野町)▼優秀賞 伊藤すぎ子(太田町)▼努力賞 水谷よ志子(太田町)、青山政美(多治見市)

●写真の部

- ▼市展賞 藤吉正道(加茂野町)▼市長賞 秋松一也(八百津町)▼教育長賞 鈴木廣美(下米田町)▼優秀賞 黒岩翠(太田本町)、武市幸生(御門町)、吉村哲夫(七宗町)▼努力賞 大畑守道(本郷町)、春見昭平(蜂屋町)、日比野みつこ(古井町)、服部一郎(太田町)

(敬称略)

いつも健康です

明日は明日の風が吹くですヨ



今福高枝さん
(68才・港町)

ポーズですよ

佐口忠幸ちゃん

(二歳三ヶ月・若宮三)

四歳になるお兄ちゃんの義幸は保育所に通っているの、今日は忠幸だけを連れて市役所に散歩に来ました。

この子は活発で、自分より体の大きいお兄ちゃんといんかしても絶対に負けない気の強いところがあります。一人遊びも平気ですよ。

(お母さんの談)



いまはおがしの語り草

児に至るまで、一般市民生活の中に親しんだ文化的所産を、気軽に出品したことが特筆されます。併し審査員から見た作品として、まだ創作的な態度「個性」が足りないといわれています。



美濃加茂市第一回市民の文化意欲——著しい市民の文化意欲——

大成功を収む市美術展

ずいぶん昔の話になります。結婚するまでは体が弱かったんですね。だけど結婚してからはこれといった健康法があるわけでもなし、カゼ一つひいたことがないですよ。

明日の風が吹くでクヨクヨしないんですよ。シンガポールに六年、中国で三年暮らした経験が、性格をサッパリさせたんじやないかしらねえ。気持ち若く保つには、自分より若い人と遊びに出かけたり、お話をしたりすることが一番ね。

昭和30年広報美濃加茂市第5号より

仲間たち

料理教室



今日の献立は、アユの煮付け、金銀豆腐(玉子豆腐)、栗蒸し洋かん、ナス・さつまいもの揚げもの、わかめ・野菜のあえものですが、これを見てもらえばお分りのように、冷蔵庫の中にいつでもあるようなありきたりの材料を中心に使った料理が中心に、また洋風・和風の色をうまく使い分けることは無論のこと、四季折々の素材を生かした料理づくりも、私たちの料理教室の特徴といえると思います。

受講生は三十代から六十代と幅が広いので、すべての年齢層の口に合う味付けをする工夫が必要となりますが、市内各地から集った見ず知らずの三十人の会員が、質問したり指摘しながら楽しくやっていますよ。

でも失敗も多くて、先に入れるものを後にしたり、うっかり煮すぎたりで、その時は大笑いとなります。

最近、主人が突然友だちを家に連れてきて、すぐ対応できるようにしましたね。



シリーズ 歴史の足あと



木造弥勒仏坐像

(鉢屋町・瑞林寺)

瑞林寺の末寺の一つ大興寺(大仲寺山)にいつの時代の作か不明であるが、中世の作と覚しき大きな仏頭が伝えられていた。この仏頭を生かし、弥勒仏を再興して大興寺に大仏を建立しようという議がおこったのは元禄十一年(1698年)のことである。長さ1m余「横、耳より耳まで四尺五寸、長さ、おとがいよりかしらまで惣たけ四尺五寸五分」(一尺≒30.3cm)という大仏頭であった。その六年後には大仏殿も建立され、文政五年(1822年)に瑞林寺に移された。この大仏が再興されてから290年経った本年、後世に語り継がれるであろう昭和の大修理が始まった。

秋も色付き始めた十月五日、市の文化会館でススキやオギの穂で作ったミニズクの作り方講習会が開かれました。この講習会は、市内で文芸活動を積極的にすすめている美濃加茂市文芸連盟(林復明会長、会員百六十人)が、古来より人々に親しまれ短歌にも歌われてきたススキやオギに目を向けて、自然を愛する心を培い、日本の文化や伝統を後世に伝えようと一般市民を対象に開いたものです。

ススキの穂から
ミニズクが誕生!!



今回三回目の講習会には、市内をはじめ愛知県や郡上郡から男性一人を含む三十人が参加。ほとんどが初めてのミニズクづくりとあって悪戦苦闘の連続でしたが、それでも大小さまざまなミニズクが無事誕生しました。



柴田 亜紀さん (伊深町)

以前の図書館に比べて、新しい図書館はいいですね。明るくて、きれいだしいい感じじゃないですか。AVコーナーに子どもを押しつけて、その間にゆつくり本を選んじやってます。ふだんは、わざわざ伊深から出てこないで、巡回図書を利用しています。

立ち話

汗だく取材日誌



地区運動会たけなわの十月九日、五十名競争で他を圧してテープを切った木村圭吾君にアタックしました。

——ダントツだったね。

圭吾君 えらかったなあ。

——緊張したかい?

圭吾君 スタートの時、胸がドキドキしちゃった。

——出場したキッカケは?

圭吾君 近所のオジさんが頼みに来たもんで、出る気になったんや。

——学校で一番速いの?

圭吾君 古井小の三年では一番足が速いよ。学校の授業でも体育が一番好きやもん。昼から地区対抗リレーにも出るんや。

——カール・ルイスは好き?

圭吾君 うん、大好き。そやけどジョンソンは嫌いや。

——大丈夫。圭吾君の走りはルイスにそっくりでしたよ。

国民健康保険証の 期限が切れます。

あなたが現在お使いの国民健康保険証は、11月30日(木)で期限が切れて使えなくなります。下記の日程で更新手続きを行いますので、保険証と印かんを持参のうえ、本人が直接おいでください。保険証の悪用などの事故を未然に防ぐため、本人または家族の方以外の更新手続きはいたしませんので、ご了承ください。

なお、連絡所や公民館などの出先での手続きは、その地区以外の方ではできません。市役所が該当地区の出張日をご利用ください。

詳しくは、市民課保険係(内21)まで。

地区	と き (11月)	と ころ
太田	17日(木) 9:00~18:00	市役所保険係
下古井	17日(木) 9:00~18:00	下古井公民館
山之上	21日(月)	山之上連絡所
三和	21日(月) 午前9時	三和連絡所
蜂屋	22日(火)	蜂屋連絡所
伊深	22日(火) 午後4時	伊深連絡所
上古井	24日(木) 9:00~18:00	上古井連絡所
下米田	28日(月)	下米田連絡所
加茂野	29日(火)	加茂野連絡所

東濃信用金庫山手支店が市の収納代理金融機関に仲間入り

新店舗開設に伴い11月16日から市収納代理金融機関に、東濃信用金庫山手支店(市内山手町三丁目20番地の1)を指定しました。市税をはじめ、公金の収納事務を行いますのでご利用ください。

なお、現在市指定金融機関は十六銀行、収納代理金融機関は大垣共立銀行、東濃信用金庫、岐阜相互銀行、岐阜商工信用組合、関信用金庫、岐阜県労働金庫の市内各支店のほか、市農業協同組合、東海銀行可児支店があります。

所得税の予定納税を されるみなさんへ

第2期分の納税は11月30日まで
減額申請は11月15日まで

●所得税の予定納税第2期分の納税をお忘れなく。第2期分の納税は、11月30日までです。

●63年分の所得税について税率の改正が行われたほか、家内労働者等の昭和63年分の事業所得等の所得計算の特例が創設されるなどの税制改正が行われました。

これらの改正や下記の事情などによ

り、63年分の所得に対する申告納税見積額(本年10月31日現在の状況で、63年分の年間所得や所得控除などを見積もって計算した額)が、税務署から通知されている予定納税基準額より少なくなると見込まれるときは、第2期分の子定納税額を減額するよう申請をすることができます。減額申請は11月15日までです。詳細は関税務署(☎0575-22-2233)へ。

- ①廃業・休業・転業・失業のため、62年分より所得が少なくなると見込まれるとき。
- ②営業不振などで、62年分より明らかに所得が少なくなると見込まれるとき。
- ③災害や盗難などで財産に損害を受けたため、62年分より所得が少なくなったり、雑損控除が受けられると見込まれるとき。
- ④多額の医療費を支出したため、医療費控除が受けられると見込まれるとき。
- ⑤新たに配偶者控除や配偶者特別控除、扶養控除が受けられることとなったとき。

年金相談所開設

と き	と ころ
11月17日(木)	9:00~正午 伊深連絡所 13:00~16:00 三和連絡所
" 18日(金)	9:00~正午 蜂屋連絡所 13:00~16:00 加茂野連絡所
" 21日(月)	9:00~正午 上古井公民館 13:00~16:00 中央公民館
" 22日(火)	9:00~正午 山之上連絡所 13:00~16:00 下米田連絡所

国民年金の保険料は納められなかったか
国民年金の保険料は納められたか。納め忘れがないかどうかお調べ下さい。保険料を納め忘れてしまうと、万一の事故のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金など受けられないばかりか、先へ行って老齢基礎年金さえ受けられないこともあります。もし、納め忘れの保険料がありましたら、すぐ納めましょう。
市では十一月を「国民年金制度推進月間」として、年金についての疑問や不明な点にお答えする年金相談所を開設します。お気軽にお出かけください。

11月の旬間キャンペーン

全国青少年健全 育成強調月間

育成強調月間

かつて兄弟姉妹の数が多かったころは、幼いうちから競争原理を学び、喜びとともに屈辱感にも耐える訓練を受けて育ちました。
家庭は、子どもの人格形成にとって最も基本的な役割を



狩猟事故防止月間
11月15日~12月14日
十一月十五日から来年の二月十五日までは、狩猟が解禁となります。事故のない狩猟を営むため、次のことを励行しましょう。
●マナーは守りましょう。
●射撃以外は脱包しましょう。
●転倒に注意しましょう。
●発砲する前は、周りの安全を確認しましょう。

お知らせします

取壊し家屋等の届出は年内に

年の中途で建物を取り壊された方や相続などをされた方は、早目に届け出をしてください。

- 対象 家屋の全部または一部を取り壊された方、相続等の所有権移転で家屋の名義を変更された方
- 登記済みの家屋 法務局で登記の内容を変更のこと（滅失登記や所有権移転登記等）
- 未登記の家屋 市税務課固定資産税係へ届け出のこと
- 問い合わせ 市税務課固定資産税係（内線215・216）

小規模企業共済をご存知ですか

「小規模企業共済制度」は、いわば事業主の退職金制度です。将来に備えての加入を、ぜひおすすめします。

- 内容 月々掛金を納付することにより、事業をやめたり役員を退職した時に、法定の退職金を支給するもの
- 制度の特色 掛金は全額が課税対象所得から控除。また、共済金は退職所得として取り扱う。
- 加入 常時使用する従業員が20人（商業・サービス業は5人）以下の個人事業主及び会社や企業組合・協同組合の役員
- 毎月の掛金 最低1,000円から500円きざみで最高50,000円まで自由選択（加入後の掛金の増減も可）
- 問い合わせ 美濃加茂市商工会（☎25-8500）及び市内の金融機関へ

参加しませんか

「春秋みのかも」作品募集中!!

市民文芸集「春秋みのかも」第10号の応募締め切りが迫っています。ふるってご投稿ください。

- 締め切り 11月30日(木)
- 応募内容 短編小説・随想・現代詩、短歌・俳句・川柳・狂俳・俳諧（各部門とも字数に制限あり）
- 応募資格 高校生以上
- 応募先 市中央公民館（☎25-4141）へ

津田左右吉賞の作文を募集

美濃加茂市民の誇りである津田左右吉博士の業績をたたえ、津田左右吉顕彰会では少年の作文を募集します。

■応募資格・テーマ

部 門	テ マ タ	制 限
小 学 校 5・6年生	「私はこんな人になりたい」、「私の先生」、「ふるさと」	400字詰 原稿用紙 3枚以内
中 学 生	「私の将来」、「郷土の先人に学ぶ」、「郷土に思う」	400字詰 原稿用紙 5枚以内

- 応募期限 11月10日(木)まで
- 入賞 小学校5・6年生の部、中学生の部ごとに1等から3等まで賞状と記念品を授与。また応募者全員に参加賞を贈呈。
- 応募先 津田左右吉博士顕彰会事務局（〒505、市内太田町3425-1、市中央公民館内、☎25-4141）へ郵送か持参のこと。なお、作品には住所・氏名・年齢を明記のこと。
- その他 優秀作品は文集及び広報に掲載

市民バドミントン大会に参加を

第3回市民バドミントン大会を開催します。スポーツの秋に、あなたもバドミントンで快い汗をかいてみませんか。

- とき 12月11日(日) 午前9時30分～
- ところ 市中濃体育館
- 主催 美濃加茂市教育委員会
- 参加資格 市内に在住・在職者、または在学者
- 参加種目 ダブルス戦とする

種 目	一 部	二 部
男子ダブルス	40歳未満	40歳以上
女子ダブルス	35歳未満	35歳以上
中学生ダブルス	—	—
混合ダブルス	70歳以上(合計年歳)	—

- 申し込み 12月1日(木)、午後5時までに市中濃体育館（☎26-3241）か各連絡所へ
- その他 大会中の事故等は応急処置のみとし、その後の責任は負わない

青年海外協力隊員を募集

現地の人々と生活し、現地の国づくりに協力する青年海外協力隊員を募集します。

- 資格 原則として、満20歳から満35歳までの日本国籍をもつ青年男女
- 派遣国 本人の希望を尊重（ただし受入国の職務、本人の技術などを優先する）
- 派遣期間 原則として2年間（ただし、条件により延長も可）
- 応募期限 11月30日(木)
- 説明会 11月9日(木)、11日(金)の午後6時から岐阜市民文化会館で、また11月10日(木)の午後6時から市中央公民館
- 問い合わせ 市中央公民館社会教育課（☎25-4141）



文化財は、私たちの先人が築きあげ残してくれた貴重な財産であり、私たち郷土の歴史や風土が織り込まれています。私たちに、これらを大切に保存し、子孫に伝えなければならぬ義務があります。文化財に親しみ、愛護する心を育てましょう。

文化財保護強調週間 11月1日～7日



果す場です。子どもが自主性を培えるよう、親子の触れ合いや対話を心がけましょう。

中央公民館 ☎25-4141

■休館日 6日(日)・20日(日)

期 日	内 容	時 間
2日(木)	青年会議所例会	17:30~
3日(木)	薬剤師生涯教育研修会	8:30~
5日(土)	美濃加茂市青少年健全育成大会	12:30~
7日(日) 9日(火)	文芸連盟作品展	—
10日(水) 14日(日)	尚美会展	—
12日(土)	市民大学講座第5講座(5日8月開講 開校祝)	14:00~
15日(火)	管理美容師資格認定講習会	9:00~
18日(金)	可茂地区教頭研究総会	8:30~
	ボーイスカウト中濃地区指導者会議	19:30~
21日(日)	年金相談	13:00~
22日(火)	管理美容師資格認定講習会	9:00~
23日(水)	教育講演会	13:00~
27日(日)	ピアノ発表会	8:30~
29日(火)	管理美容師資格認定講習会	9:00~

中濃体育館 ☎26-3241

■休館日 9日(火)・23日(火)

期 日	内 容	時 間
3日(木)	市体育協会30周年記念大会	15:00~
5日(土) 7日(日)	第10回 岐阜県菊花大会	—
11日(金)	市民テニス大会ドロー会議	19:00~
12日(土)	可茂地区水道課バレーボール大会	13:00~
15日(火)	グラウンド・テニスコート調整会	18:00~
	月極使用団体申請/切	—
17日(木)	加茂駅伝代表者会議	19:00~
19日(土) 20日(日)	美濃加茂市産業祭	10:00~ 9:00~
22日(火)	学校開放調整会	19:00~
26日(土)	中部電気保安協会卓球大会	9:00~
27日(日)	日立バレーボール教室	11:00~

地区だより

地区	期 日	内 容	場 所	時 間
馬下	27日(日)	山之上町民ふるさと祭り	山之上小体育館ほか	8:00~
蜂屋	23日(火)	蜂屋地区戦没者追悼式	蜂屋小体育館	10:30~
伊深	20日(日)	第8回伊深町マラソン大会	伊深小体育館	8:00~
三和	6日(日)	三和地区戦没者追悼式	三和英霊碑前	11:00~
和	13日(日)	親子三代ゲートボール大会	下甘屋ゲートボール場	8:30~

今月の納期

国民年金11月分
国民健康保険料7期分
11月30日(水)まで



市文化会館に竜童組が登場(11月1日、午後6時30分)

文化会館 ☎25-1108

■休館日 7日(日)・14日(日)・20日(日)・28日(日)

期 日	内 容	時 間
1日(火)	第42回市民の劇場、竜童組コンサート	18:30~
3日(木)	美濃加茂市文化協会、秋の文化祭	9:00~
5日(土)	美濃加茂市小中音楽会	1部:9:00~ 2部:13:30~
6日(日)	第11回岐阜県主婦のコーラス発表会	10:00~
13日(日)	花柳流・日本舞踊発表会	10:30~
	小さな小さな音楽会(みのかみ女声コーラスあじさい)	14:00~
19日(土)	しらかば児童劇団「ヘンゼルとグレーテル」	14:30~
21日(日) 27日(日)	羽木理恵個展(油絵)	10:00~
23日(火)	民謡と演歌の集い(みんよう道百合会)	10:30~
23日(火) 27日(日)	美濃加茂市子ども展	9:00~
25日(金)	可茂おやこ劇場「翔べ!イカロスの翼」	18:00~
27日(日)	10周年記念 A Train Jazz Orchestra 6th Concert	18:30~

図書館 ☎25-7316

■休館日 2日(火)・3日(水)・9日(火)・16日(火)・17日(水)・23日(火)・24日(水)・30日(火)

■お話し会 毎週土曜日、午後2時から開催します。

そよかぜ号の巡回日程

地 区	月 日	巡回場所	時 間
加茂野	21日(日)	加茂野小学校	1:00~1:30
		加茂野連絡所	1:40~2:10
		駅前公民館	2:20~2:50
		稲垣公民館	3:00~3:30
		雇用促進境松	3:40~4:10
伊深	22日(火)	伊深小学校	1:00~1:30
		伊深連絡所	1:30~2:00
		大洞公民館	2:10~2:30
		中切橋	2:40~3:00
		野地原	3:10~3:30
三和	17日(木)	最乗寺前	3:40~4:00
		三和小学校	1:00~1:30
		三和連絡所	1:30~2:00
		中甘屋公民館	2:10~2:30
		上甘屋公民館	2:40~3:00
下米田	25日(金)	上水無瀬	3:10~3:30
		中川浦公民館	3:40~4:00
		下米田小学校	1:00~1:30
		下米田連絡所	1:40~2:10
		下米田公民館	2:20~2:50
		小山公民館	3:00~3:30
		牧野公民館	3:40~4:10

※17日(木)は変更分です。ご注意ください。